

報告書

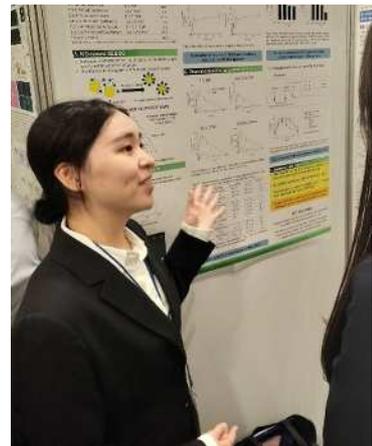
The 4th Korea-Japan Young Scientists Workshop on Pharmaceutics にてポスター発表

2025年6月26日、27日に韓国のソウル市で開催された「The 4th Korea-Japan Young Scientists Workshop on Pharmaceutics」に参加しました。本学会では、若手研究者を中心に研究成果を発表し、盛んなディスカッションやコミュニケーションの場を通して、世界の研究者との交流を深めることができました。他の研究者たちの研究成果を多く見ることができ、各々が持つその熱意に刺激を受けました。

私は、「Krill oil-based self-emulsifying drug delivery system of black ginger extract with improved enhanced nutraceutical properties (クリルオイルを用いた自己乳化製剤による polymethoxyflavones の機能性向上)」という題目でポスター発表を行いました。本研究は、黒シヨウガから抽出され抗肥満などの効果をもつ polymethoxyflavones を活性化合物として、self-emulsifying drug delivery system (SEDDS) を開発し、その経口吸収性の向上を指向しました。また、SEDDS に使用するオイルとしてクリルオイルを選択し、クリルオイルの持つ脂質低下作用に着目し、さらなる抗肥満を付与した製剤の開発を行いました。製剤について、物理化学的特性ならびにラットを用いた経口投与後の薬物動態、肥満に対する効果を精査し、その結果と考察を発表しました。

今回が初めての国際学会参加であったため、発表の内容など何度も見直して練習し、英語の発音にも気を付けて準備を行いました。その結果、発表内容の説明は練習の成果を十分に発揮することができたと感じています。また、質疑応答に関しても円滑なコミュニケーションとディスカッションをすることができたと感じ、自信に繋がりました。しかし、まだ完全に相手の意図を理解したり、一度で理解したりすることができないこともあったため、今後も英語学習に積極的に取り組みたいと思いました。

今回の学会参加を通じて、世界の研究者と交流を深めながら、世界での最新の研究を実際に感じることができ、非常に貴重な経験をすることができました。この経験を通じて、今後もより一層研究に熱心に取り組みたいと思いました。この度は、貴重な機会を与えてくださり、本当にありがとうございました。



薬食生命科学総合学府 薬科学専攻

博士前期課程1年 薬剤学講座

中村 香月